



★創立記念式典 -4月11日(月)1限-

本校は1956年4月11日に「浜松海の星高等学校」として開校し、2017年の共学化及び校名変更を経て、今年で66年を迎えます。

今年度は、在フィンランド日本国大使館で約2年間勤務し、今年の3月末に帰国した井口夏希さん(2012年度卒業生)を招き、「在外公館派遣員を経験して」をテーマとした講演を聞きました。

「日本と世界を繋ぐ架け橋になる」という思いから、本校在校時のドイツ留学や大学時代の海外での各種ボランティア活動など、多くのことにチャレンジし続けてきた井口さん。JTB勤務の後に在外公館で働いた経験を、現地の写真や映像を交えながら分かりやすくお話しいただきました。今できることに全力で取り組むこと・諦めずに挑戦することの大切さを再確認する機会となりました。



一生徒感想よりー

- ・お話を聞いて、フィンランドと日本は意外と共通点が多いことにとっても驚きました。
- ・夢を達成していくためには、どのくらいの道があるのかをしっかりと調べていきたいと思いました。
- ・自分のやりたいことや目標が見つかったらすぐに行動に移せるようにし、後悔のないようにたくさんさんの経験を積みたいと思いました。
- ・人生の選択肢や進路の幅を広げるためにも、自分から進んで行動したいです。



★看護・医療・栄養系プログラム講演会 -4月22日(金)-

本校では、看護・医療・栄養系の進路を目指す生徒に必要な科目の学力強化と各種特別講座や体験の機会を設けています。プログラム参加希望の2年生とプログラムに参加している3年生を対象に、聖隷クリストファー大学入試・広報課の職員の方をお招きしてセミナーを開催しました。学校選びのポイント、看護をはじめとする医療従事者として必要な資質、高校で勉強・準備しておくべきことなどをお話しいただき、生徒たちは改めて医療系に進学する心構えを学んだ様子でした。



★薬学講座 -4月26日(火)7限LHR-

本校の卒業生で学校薬剤師である木野未貴さんを講師に迎え、1～3学年合同で正しい薬の処方や薬物乱用防止を学ぶ薬学講座を実施しました。自己の健康管理のために医薬品等を自分の意志で使用する「セルフメディケーション」の重要性について学び、薬の正しい服用方法について考えました。また、たばこやアルコールの害に加えて、大麻をはじめとする違法薬物や危険ドラッグが身体に及ぼす影響や依存性の形成について丁寧に解説していただき、その恐ろしさを理解することができました。



★理数コース新設のお知らせ

科学技術が急速に発展する現代において、生徒の持つ可能性と進路選択の幅を広げるため、2023年度入学生から理数系科目を重点的に学び、難関大学を目指す「**理数コース**」を新設いたします。なお、在校生につきましても、次年度より国際特進コースは「**特進コース**」に、国際教養コースは「**進学コース**」にそれぞれ名称を変更いたします。さらなる発展を目指す本校の取り組みにご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

★1学年教員からのメッセージ

国際教養教育と心の教育の推進に向けて、各学年を担当・サポートする教員を今号より3回にわたって掲載します。第1回は“1学年”の11名です。

([] 内所属教科 担当科目/担当部活)



＊1学年主任 土井 則子 [英語科] 担当：コミュニケーション英語Ⅰ / 日本舞踊部

1年生が入学して1ヶ月が経ちました。放課後、職員室が部活登録をする生徒たちであふれる一方、既に朝のトレーニングの時間、上級生に混じって練習に励む1年生の姿も見られます。オリエンテーションから始まり、新入生対象のプレップガイド(事前学習指導)も終了し、少しずつ新しい学校生活にも慣れてきたのではないのでしょうか。

さて、高校では今年度より新学習指導要領が始まりました。今後、将来を担う若者たちは予測困難な変化の激しいグローバル社会の中で、その変化を前向きに受け止め、社会の一員としてより豊かな人生を送ることが期待されています。よって、生徒たちが学校で学ぶことが今まで以上に身の回りで起こっている国内外の社会事情、現象等が話題として取り上げられます。また、教室内では、こうした社会の変化に対応し自分たちを取り巻く様々な社会の課題に向き合い、解決しようと互いの意見を交換したり、発表したりすることが求められるようになります。

子供たちに必要な資質・能力を育むためには、学校の授業だけではなく、ご家庭の協力が欠かせません。ご家庭の皆様は、新聞やテレビで取り上げられている記事やニュースに関して、お子様たちと話したり、一緒に考えたりしてみてください。保護者の皆様の働きかけが、お子様の興味、関心を引き出し考えるきっかけとなります。

＊11HR担任 伏見 萌 [地歴公民科] 担当：地理総合・現代社会・政治経済 / 弓道部

4年前、成人年齢が20歳から18歳に引き下がる改正民法が成立しました。そして時が経ち、今年4月1日にいよいよ施行となりました。高校生活は、『子ども』から『おとな』への大切な準備期間です。生徒たちには、様々なことに挑戦し、考え、感じてほしいと思っています。自分らしい道を、模索しながらもしっかり歩いていけるよう、精一杯サポートしていきます。また、身近な『おとな』として襟を正し、初心を忘れずに努めていきます。どうぞよろしくお願いいたします！

＊12HR担任 北村 俊也 [数学科] 担当：数学A・数学B・数学演習 / バドミントン部

12HRの担任ということで、今年度から本校に着任しました。小学生の頃からの夢である教員として生徒のみなさんと関わられることを大変嬉しく思います。私の強みは、陸上の長距離をずっとしてきたこともあり、継続的に粘り強く頑張れることです。この性格も相まって、何かを頑張ろうとしている生徒は全力で応援したいです。そして、担任クラス以外の生徒も含めて名前を1日でも早く覚えていきたいので、生徒には数学に関する質問でも何気ない話でも、遠慮なく話しかけてもらいたいです。新任ということでわからない部分も多いですが、若さと情熱を武器に生徒と向き合い、一緒に成長していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

＊13HR担任 伊藤 大介 [保健体育科] 担当：体育・保健・キャリアデザイン / 男子サッカー部

今年で11年目になります。13HR担任、男子サッカー部顧問、生徒指導係、広報係長、部活動検討委員会、キャリア教育係長を担当しています。「TAKE ACTION」を合言葉に、今年も情熱を持って頑張ります。

ただいま、2歳と5歳の子育て奮闘中です。よろしくお願いいたします。

＊14HR担任 大島 己侑 [英語科] 担当：コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ / 女子サッカー部

人は、人と関わって相手の立場を理解した時、優しくなることができます。英語では“put oneself on someone's shoes”と言います。英語という一つのコミュニケーションツールの使い方を学ぶ授業の中で人に優しくなれる生徒を育てていきたいと思っております。一年間、よろしくお願いいたします。

＊15HR担任 ブラッドリー・ローデン [英語科] 担当：英語会話・英語演習 /

英語部・女子バスケットボール部

保護者のみな様、はじめまして。そして聖聖高校入学、おめでとうございます。
ブラッドと呼んでください。オーストラリア出身ですが、日本のほうが長いです！(28年目)
3年間しかない貴重な青春を過ごす高校生活が始まりました。勉強や部活はもちろん、友人関係を通じて学ぶこともたくさんあります。すべての経験が将来に続くと思って、日々を大切に過ごしてほしいので、思い切りサポートしたいと思います。ご協力お願いいたします。

＊16HR担任 小林 太士 [理科] 担当：物理基礎・化学基礎・物理 / 男子バスケットボール部

ご入学おめでとうございます。16HR担任の小林です。高校生活が始まって数週間が経ちましたが、どうでしょうか。生徒を見ていると毎日楽しんでいるように思います。(疲れていそうですが。。)
さて、この高校生活3年間は、あっという間に進んでいき、気づいたら卒業です。将来の夢に向かって生徒には取り組んでもらいたいと考えています。一人ひとり目標は違うと思いますが、学校生活が生徒にとって有意義なものになるよう指導していきます。また、保護者様の”愛情”も生徒の成長に欠くことのできないものです。ご家庭では、どうか毎日愛情を注いでください。1年間よろしく申し上げます。

＊副担任 鬼石 勇樹 [地歴公民科] 担当：地理総合・地理B・地理A / 剣道部

本校に着任して25年目となります。今年度は教務部として、生徒にとってより良い学習環境・システムを整えられるように励みます。

＊副担任 倉島 由佳理 [宗教科] 担当：宗教 / 吹奏楽部

一人ひとりの出会いを大切に、学校生活の中で交わりを深めていきたいと思います。高校生ならではの経験や学びを通して、実り豊かな3年間となりますようにお祈りしております。本校には宗教の授業や、行事がありますので、ご家庭でもお話していただけますと幸いです。

＊副担任 児玉 美奈子 [国語科] 担当：言語文化・古典B / 吹奏楽部

新学期が始まり、まもなく一ヶ月になります。生徒たちも日に日に学校に慣れ、「新入生」も「1年生」らしくなってきました。とはいえ、日々新しいものに出会っていることは間違いなく、特に「言語文化」の授業では、古典文法という新しい知識と格闘中です。その初々しい取り組みように目を細める毎日です。いつか「古典文法なんて常識」と生徒が言えるように、生徒とともに努力してまいります。

＊副担任 土屋 敦 [保健体育科] 担当：体育・保健 / 陸上競技部

私が、印象に残った次のような言葉がありました。それは「YouメッセージとIメッセージ」という2言葉です。Youメッセージというのは、「君は〇〇だね」という言い方です。「えらいね」「やればできるじゃないか」等です。一方Iメッセージというのは「君が●●だから私は▲▲だよ」という言い方で、例えば「君のがんばりを見ると私も元気になる」がそれです。心理学の世界では、Iメッセージというのは、相手の心に響く言い方であるとされています。そのような言葉をかけられる様にしていきたいです。

★ 遠足の実施について -5月2日(月)-

- ・ 1 学年：ラグーナテンボス 校内ロータリー 8:45集合
校内ロータリー 15:40帰着
- ・ 2 学年：博物館明治村 蜷塚遺跡東側 7:50集合
校内ロータリー 17:30帰着
- ・ 3 学年：ナガシマスパーランド 校内ロータリー 7:50集合
校内ロータリー 17:00帰着



感染防止対策を十分に行ったうえで、全学年貸切バスで移動しました。天候にも恵まれ、絶好の遠足日和となりました。当日の様子は、学校通信次号にて報告いたします。

★PTA総会及び講演会総会について -5月18日(水)13時30分～ ※受付13時～-

5月18日(水)の13時半から、本校体育館にて保護者連絡会・PTA総会・後援会総会を開催いたします。総会后、各学年に分かれて、以下の通り懇談または説明会を行います(16時終了予定)ので、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。当日の出欠につきましては、お手数をおかけしますが5月5日(木)までに「BLEND」のアンケートにお答えください。

- ・ **1学年**：修学旅行説明会・クラス懇談
- ・ **2学年**：修学旅行説明会
- ・ **3学年**：進路説明会



B

★ウクライナ支援募金 報告



グローバルイシュー研究部と生徒会執行部(有志)の強い希望により、4月19日(火)から22日(金)にかけて、朝の登校時に本校体育館前及び第一校舎昇降口前で「ウクライナ人道危機救援募金」を行いました。皆様からお寄せいただいた総額**128,030円**は、5月6日(金)に浜松市役所内日赤浜松市地区本部へ届けます。その後日本赤十字社本社へ送金される予定です。



ご協力ありがとうございました。

★女子スラックス・シャツ販売のご案内

5月2日(月)より冬服のブレザー着用免除期間に入ります。なお、今年度より本校制服に女子スラックスを導入いたしました。1年生はもちろん、2・3年生も冬スラックス・夏スラックス共に購入申込を受け付けています。購入希望の方は、注文用紙をお渡ししますので、各クラス担任に申し出をお願いいたします。

※スラックス着用の場合、今までのオーバーブラウスは使用できませんので、あわせてシャツをご注文ください。

※制服のキンパラ各店舗でも注文が可能です。ご利用ください。



5月の行事予定



2	月	遠足	13	金A	2・3年生対象大学別入試説明会⑤(放課後)
3	火	【祝憲法記念日】	17	火B	中間試験1日目
4	水	【祝みどりの日】	18	水B	中間試験2日目
5	木	【祝こどもの日】			[PM]PTA総会及び後援会総会(保護者対象)
7	土	1年生 サタディプログラム前期② 2・3年生 授業日 PTA評議員会 [PM]3年生特進 全統記述模試	19	木B	中間試験3日目
			20	金B	1年生夏服引き渡し(放課後) 尿検査3次
9	月A	2・3年生対象大学別入試説明会①(放課後) 2年生特進補講	21	土B	1年生 サタディプログラム前期③ 2・3年生 授業日 [PM]小論文講座①
			23	月A	*教育実習開始(~6/11) 2年生特進補講
10	火A	[LHR]1年生 交通安全講座 尿検査2次 未広会総会(放課後) 2・3年生対象大学別入試説明会②(放課後)	24	火A	[LHR]マリア祭
			25	水A	<学年集会>
			26	木A	眼科検診(13:20~) 2年生特進補講
11	水A	<委員会> 2・3年生対象大学別入試説明会③(放課後)	27	金A	面談週間 45分短縮授業
			30	月B	面談週間 45分短縮授業
12	木A	2・3年生対象大学別入試説明会④(放課後) 2年生特進補講	31	火B	[LHR]2年生交通安全講座 ※面談なし

*今年度は3名の教育実習生が来校予定です。

